



一般社団法人 福岡県建築士事務所協会

TEL:092-473-7673 FAX:092-473-7278

<https://www.f-aa.jp> E-mail: info@f-aa.jp

目次 -Contents-

1	福岡県内高等学校生並びに専門学校生による 建築設計競技 結果報告	2
2	令和5年度建築士事務所キャンペーンのご報告	10
3	第45回建築士事務所全国大会2024(鳥取・島根大会) 開催報告	11
4	青年話創会2023 鳥取・島根大会開催報告	12
5	女性交流会2023 鳥取・島根大会開催報告	13
6	令和5年度 九州・沖縄設計4団体懇談会報告	14
7	令和5年度 日事連九州・沖縄ブロック協議会 第1回会長会議報告	15
8	表彰関係	16
9	会議のご報告	17
10	各支部・地域会よりお知らせ	21
11	会員動静	27
12	役員さんの徒然雑記	28

1

福岡県内高等学校生並びに専門学校生による 建築設計競技 結果報告

令和5年度 福岡県内の高等学校生並びに専門学校生による建築設計競技が開催されました。今年は高等学校の部4校より計58作品、専門学校部の部3校より計101作品のご応募を頂き、審査会にて選ばれた知事賞、他入賞者の表彰式が11月30日に行われました。

また令和6年1月22日～1月26日には福岡市役所 1階市民ロビーにおいて作品の展示会を開催致しました。

経 過

- 令和5年 5月17日……………関係校へ課題を通知、応募期限を10月6日とする。
- 6月28日～8月4日……………広報・渉外・教育・研修委員による出前授業を実施。
- 10月 6日……………提出校、高等学校の部4校58作品、専門学校部の部3校101作品。
- 10月19日……………応募作品の課題条件の適合について予備審査を実施。
- 10月25日……………審査員が集合し本審査を開催。得点方式にて受賞候補作品を選出し、議論を重ねた結果、各賞が決定。
- 11月30日……………北九州国際会議場において表彰式および作品展示会を開催。
- 令和6年 1月22日～1月26日……………福岡市役所1階市民ロビーにおいて作品展示会を開催。

審査委員名

- 【審査委員長】岡田 知子 岡田知子建築設計室 代表（西日本工業大学 名誉教授）
- 福岡県建築都市部長 ●福岡県教育長 ●北九州市建築都市局長 ●福岡市住宅都市局長、
- （一財）福岡県建築住宅センター理事長 ●（公社）福岡県建築士会会長 ●（公社）日本建築家協会九州支部長
- （一社）福岡県建築士事務所協会会長

協 賛

- （一財）福岡県建築住宅センター

後 援

- 福岡県 ●福岡県教育委員会 ●北九州市 ●福岡市
- （公社）福岡県建築士会 ●（公社）日本建築家協会九州支部

参加者の皆さまへの御礼

令和5年度建築設計競技の応募数は高等学校の部で58作品、専門学校部の部で101作品と多数のご応募をいただき、主催者側を代表いたしまして皆様に心より御礼申し上げます。

今年度はCOVID-19により一変した昨今の生活や社会の変化を踏まえ、「進化するワークスタイル」が共通テーマとして課題が作成されました。高等学校の部では「ワークスペースのある住宅」、専門学校部の部では「多様なワークスタイルを支える空間」の提案が求められましたが、実社会で「仕事」に携わる前の段階である生徒・学生諸氏にあって、どのように「仕事」や「仕事場」のあり方を提案するか難しかったかもしれません。

提出いただいた作品は、多様化するワークスタイルやライフスタイルについて自由かつユニークな提案が盛り込まれており、次代の社会の担い手としてどのように「仕事」に向き合っていきたいかという想いを感じられました。水害により制作に苦勞された学校もある中、真剣に取り組んでいただいた生徒・学生の皆様の努力に深く敬意を表します。また熱心にご指導いただいた各学校様・先生方に深く感謝申し上げます。ぜひ来年度以降も本建築設計競技にご協力賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

最後に課題作成等多岐にわたりご協力いただきました岡田審査委員長をはじめ、ご支援いただきました関係諸庁、各団体の皆様に心より御礼申し上げます。

（一社）福岡県建築士事務所協会 広報・渉外・教育・研修委員会
委員長 高桑 圭輔

計画趣旨

COVID-19により生活が一変しました。私たちは感染拡大以前から社会のグローバル化、少子高齢化、気候変動にともなう脱炭素化、そしてAIやIoTにより高度に合理化されたデジタル社会への変化の流れの中に身を置きつつありました。これらがいま一気に展開しようとしています。今後、デジタル化、オンライン化は加速し、おそらく、働き方(ワークスタイル)も大きく変わると予想されます。

ワークスタイルは、これまでは圧倒的多数が朝、都心のオフィスに出かけ、夜になれば自宅に帰るという「通勤」でした。しかし、現在、オフィスでできる仕事の大半は場所を選びません。家でもできるし、リゾートでもできます。屋内に限らず屋外でもできます。すなわち、人々があちこちの「ワークプレイス」を必要に応じて使い分け、移動する働き方が進展しています。

COVID-19 感染拡大により多くの企業が在宅勤務を導入しましたが、これを機に働き方も大きく変わると予想されます。通勤ラッシュを回避し、通勤時の混雑によるストレスから解放され、場所や時間にとらわれない、柔軟な働き方が今後より望まれるかもしれません。

一方でチームの生産性を上げていくためには、メンバー同士の信頼関係を高めることも重要になります。また、ちょっとした雑談やブレインストーミングが、新たな課題解決に結びつくことも多々あります。こんな時に大切になってくるコミュニケーションが「雑談」と言われ、見直されています。必然的にオフィスに求められる機能も事務作業をする場所から、みんなが集まらなければ進まないプロジェクトや商談などコミュニケーションをとる環境に変わる可能性があります。オフィスは社員全員のデスクを用意する「執務スペース」としての機能が弱まり「多様なコミュニケーションスペース」としてのニーズが高まるでしょう。

また社員の働きやすい環境を整えることはリクルーティングにも大きな力を発揮することになります。よい人材を集め、育て、モチベーションを高め、業績につなげることにオフィスは重要な役割を果たします。一人一人にとってより居心地のいい、仕事がしやすい、最大のアウトプットが出せる環境が求められます。

さらに女性の社会進出が進む中、家事や育児あるいは介護にも目を向けざるを得なくなり、ワークライフバランスの実現が重要視されています。

デジタル化により労働集約型から知識集約型に変化し、それに伴って仕事と生活が再び一体化し、働くこと、楽しむこと、生きることの境界がだんだん無くなる可能性があります。自分のやりたいことが世の中に役立ち、それが仕事としても成り立つ、すなわち、働くことと楽しむことが一体化した自己実現を可能にするワークスタイルが求められると思われます。



計画趣旨

コロナ禍によって多くの企業がリモートワークを導入しました。今後もオフィスで働く必要がない業務においてはリモートワークが一般的になるとの予想もあります。また、リモートワークは通勤時間の削減や柔軟な働き方が可能になるなどの利点があり、今後も継続的に導入される可能性が高いとされています。このような状況をふまえ、快適な在宅勤務を可能にし、オンライン会議がスムーズにできるよう配慮したワークスペースを併設した住宅の提案を求めます。

なお、ワークスペースのあり方を左右する家族構成や職種は各自設定し、それによって提案してください。

計画条件

■ 1) 敷地

- 面積……概ね300㎡以内で各自設定すること。
- 用途地域……指定なし。

■ 2) 建物

- 面積……延床面積150㎡以内。
- 構造・階数……問わない。
- その他……建蔽率、容積率については特に問わない。その他の法規制は適用しない。
駐車スペースは有無も含めて適宜判断で良い。

■ 3) 提出図面

- 用紙……当協会配布のケント紙（B2サイズ）1枚を使用し横使いとするが、サイズが同じであれば応募者で準備した用紙でも可。
- 提出内容・計画主旨
 - ……提案に相応しいタイトルを付けるとともに設計コンセプトを明確に表現すること。
 - ・配置図 縮尺適宜
 - ・平面図 1：100
 - ・立面図 1：100
 - ・断面図 1：100
 - ・敷地説明 設定敷地が判る地図および周辺を含めた敷地写真を添付すること。
必ず現地を訪れ、敷地周辺が判るように自身が撮影すること。
（敢えてこれに言及するのは、建築が他のデザイン領域と異なり地面に固定されているということです。それ故建築は敷地環境から多くの影響を受け、また影響も与えアイデアもそこから多く生まれるからです。）
 - ・必要と思われるもの パース、模型写真、ダイアグラムなど適宜判断のこと。
- 条件……必ず手書きとする。CGは不可、ただし文字、数字については、印字シート貼り等可とする。模型写真の添付や着彩は自由。図面には面積表、方位、縮尺、寸法及び寸法引き出し線（面積が計算できる程度）、室名を記入すること。
※与条件は必ず守ること。与条件以外は自由に判断すること。



計画趣旨

コロナ禍によって働き方が変化したことからワークスペースも大きく様変わりしました。リモートワークが増えたことで多くの人々が自宅をワークスペースとして利用するようになりました。リモートワークは働く場所を限定しないため、自宅だけでなく近所のカフェやシェアオフィス、レンタルスペース、コワーキングスペースといった多様なスペースで仕事をするスタイルが定着しました。さらに、そういったワークスペースではフィットネス施設や子育て支援施設などの機能を付加する動きも見られます。

これらはワークスタイルの多様化に合せた動きといえます。そこで、働くという機能の他に違う機能の一つ以上付加してワークスタイルの多様化に対応したワークプレイスの提案を求めます。

計画条件

■ 1) 敷地

- 面積……………概ね1000㎡以内で各自設定すること。
- 用途地域……………指定なし。

■ 2) 建物

- 面積……………延床面積1000㎡以内。
- 構造・階数……………問わない。
- その他……………建蔽率、容積率については特に問わない。その他の法規制は適用しない。
駐車スペースは管理用として普通自動車1台、利用者用は適宜判断のこと。

■ 3) 提出図面

- 用紙……………当協会配布のケント紙（B2サイズ）1枚を使用し横使いとするが、サイズが同じであれば応募者で準備した用紙でも可。
- 提出内容・計画主旨
 - ……………提案に相応しいタイトルを付けるとともに設計コンセプトを明確に表現すること。
 - ・配置図 縮尺適宜
 - ・平面図 1：100～1：200
 - ・立面図 1：100～1：200
 - ・断面図 1：100～1：200
 - ・敷地説明 設定敷地が判る地図および周辺を含めた敷地写真を添付すること。
必ず現地を訪れ、敷地周辺が判るように自身が撮影すること。
（敢えてこれに言及するのは、建築が他のデザイン領域と異なり地面に固定されているということです。それ故建築は敷地環境から多くの影響を受け、また影響も与えアイデアもそこから多く生まれるからです。）
 - ・必要と思われるもの パース、模型写真、ダイアグラムなど適宜判断のこと。
- 条件……………提出物の表現方法は問わないが、図面には面積表、方位、縮尺、寸法、及び寸法引き出し線（面積が計算できる程度）、室名を記入すること。
※与条件は必ず守ること。与条件以外は自由に判断すること。



応募総数・入選者一覧

高等学校の部

応募校と 応募数

有明工業高等専門学校（1年～3年）	作品数	42作品
浮羽工業高等学校	〃	4作品
戸畑工業高等学校	〃	5作品
博多工業高等学校	〃	7作品

計 4校

58作品

個人賞

●知事賞	有明工業高等専門学校	3年	鐘ヶ江 彩那
●福岡県教育委員会賞	有明工業高等専門学校	3年	坂本 樹花
●(一財)福岡県建築住宅センター理事長賞	戸畑工業高等学校	3年	廣永 昇太
●会長賞	有明工業高等専門学校	3年	盤若 日向
●(公社)福岡県建築士会会長賞	有明工業高等専門学校	3年	小松 真菜
●(公社)日本建築家協会九州支部支部長賞	戸畑工業高等学校	3年	瀬戸 陽介
●優秀賞	浮羽工業高等学校	3年	末次 梨乃
〃	有明工業高等専門学校	3年	坪井 瑠花
●佳作	博多工業高等学校	3年	小本 圭祐
〃	有明工業高等専門学校	3年	荒木 愛咲久
〃	有明工業高等専門学校	3年	西村 遙華
〃	有明工業高等専門学校	3年	松門 慧
●奨励賞	博多工業高等学校	3年	梅尾 拓也

※敬称略/順不同

団体賞

有明工業高等専門学校

専門学校部の部

応募校と 応募数

麻生建築&デザイン専門学校	作品数	91作品
九州職業能力開発大学校	〃	1作品
福岡建設専門学校	〃	9作品

計 3校

101作品

個人賞

●知事賞	麻生建築&デザイン専門学校	2年	内田 暖望
●福岡県教育委員会賞	麻生建築&デザイン専門学校	2年	猪上 優太
●(一財)福岡県建築住宅センター理事長賞	麻生建築&デザイン専門学校	2年	笹野 貴太
●会長賞	麻生建築&デザイン専門学校	1年	焼山 さやか
●(公社)福岡県建築士会会長賞	麻生建築&デザイン専門学校	2年	高橋 杏
●(公社)日本建築家協会九州支部支部長賞	福岡建設専門学校	2年	益田 明佳
●優秀賞	福岡建設専門学校	2年	東 愛子
〃	麻生建築&デザイン専門学校	2年	本村 響
●佳作	麻生建築&デザイン専門学校	2年	亀津 侑治
〃	麻生建築&デザイン専門学校	2年	高岩 憲人
〃	麻生建築&デザイン専門学校	2年	寶藏寺 七瀬
●奨励賞	九州職業能力開発大学校	2年	畝原 瑠伽
〃	麻生建築&デザイン専門学校	3年	坪根 望実

※敬称略/順不同

団体賞

麻生建築&デザイン専門学校

共通テーマ 『進化するワークスタイル』

高等学校の部 課題：『ワークスペースのある住宅』

専門学校の部 課題：『多様なワークスタイルを支える空間』

今年度の共通テーマは「進化するワークスタイル」です。課題を出した後、よく考えると、課題に取り組む高校生、専門学校生の多くは「働く」ということについて実感が無いのではないか。「働く」というイメージが無い場合、設計は難しいのではないかと心配していました。しかし、寄せられた作品を拝見したところ、私が想像していた以上に多様な空間広がり、可能性を感じさせる提案が多かったと思います。

課題の敷地は各自設定することになっています。評価の高い作品は敷地とその周辺環境や文化、地域の課題等を注意深く読み取り、計画に巧く反映し、提案しています。何故、このような提案に対する評価が高いのか、それは建築は社会的影響力が大きい存在だからです。そのことを深く受け止め、建築に対して真摯に向き合うことが求められているのです。

やはり、コンセプトは重要です。その内容はもちろんのことですが、審査員にわかりやすく伝えることが求められます。表現方法を駆使し、いかにアピールするか、設計競技においては重要事項です。他の作品等を見て参考にすることをお勧めします。

高等学校の部 総評

住居にワークスペースを加えることでこれまでの住空間では発想しなかった、あるいはできなかった空間に関する提案がいくつかあり、住空間の新たな可能性が見えて興味深かったです。

専門学校の部 総評

101作品が寄せられました。採点は大変でしたが、各賞の作品選出はスムーズでした。作品自体はワークスタイルが多様化している現状を踏まえ、敷地設定から提案内容まで実に多様でした。働き方改革が進行する中、今後、ますますワークスタイルが進化するであろうと感じました。

知事賞

鐘ヶ江 彩那 (有明工業高等専門学校 3年)

組子の家

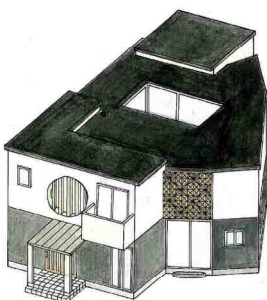
— お部屋のお引越し —

計画背景

在来工法の組子を用いた家。家族のライフステージが変化する中で、多様な用途に活用できる空間を創出する。家族のライフステージが変化する中で、多様な用途に活用できる空間を創出する。家族のライフステージが変化する中で、多様な用途に活用できる空間を創出する。

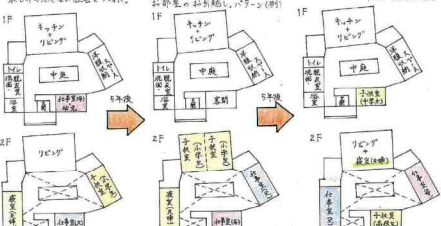
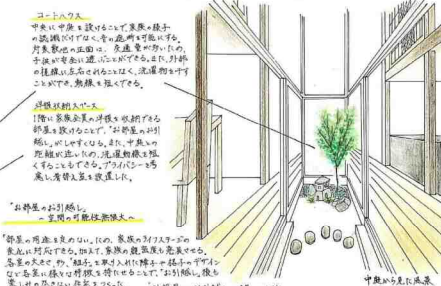
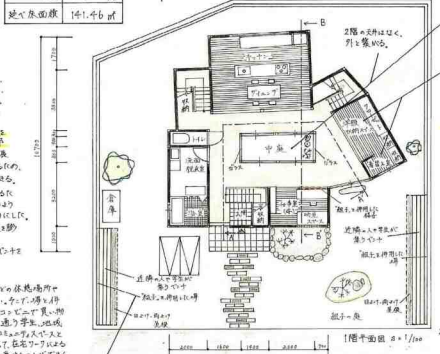
面積表	
敷地面積	272.9㎡
建築面積	91.2㎡
1階床面積	88.2㎡
2階床面積	3.0㎡
延べ床面積	141.4㎡

家族構成: 父、母、
 姉妹(中学生)、小学生(2人)
 用途: 父(Webライター)、
 母(専業主婦)
 両親共に在宅ワークする
 職業である。



組子・庭

組子を用いた家。庭を設け、家族のライフステージが変化する中で、多様な用途に活用できる空間を創出する。庭を設け、家族のライフステージが変化する中で、多様な用途に活用できる空間を創出する。



敷地分析

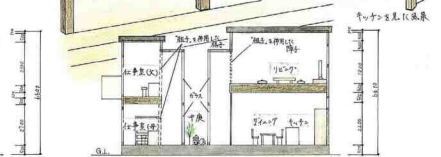
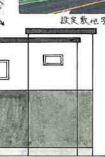
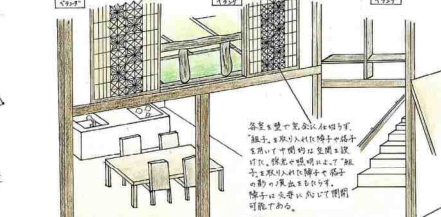
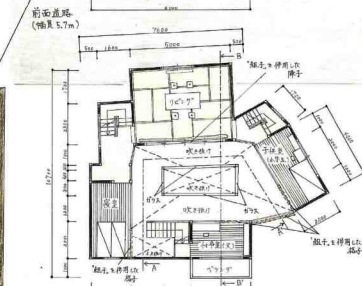
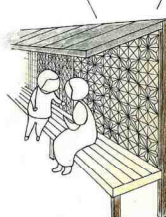
この敷地は、東面が道路に接し、南面は公道に接している。また、敷地内には既存の建物がある。この敷地は、東面が道路に接し、南面は公道に接している。また、敷地内には既存の建物がある。

敷地分析

この敷地は、東面が道路に接し、南面は公道に接している。また、敷地内には既存の建物がある。この敷地は、東面が道路に接し、南面は公道に接している。また、敷地内には既存の建物がある。

前面道路

前面道路 (幅員 5.7m)



講評

家族のライフステージの変化に応じて多様な使い方ができるよう考えられた点が高く評価されました。伝統工芸品の大川組子を取り入れた壁や建具で部屋を多様に使いこなせるよう工夫したり、地域のコミュニティ形成のため組子の庭を設置するなどの配慮も素晴らしいです。

受賞者コメント

この度は、知事賞を受賞することができて、とても嬉しく思います。これまでご指導いただきました先生方に深く感謝いたします。

当初は、上手く進められず苦心することもありましたが、終始楽しみながら取り組むことができ、貴重な体験となりました。今後は、これまで以上に一生懸命目標に向かって尽力していきます。



2

令和5年度 建築士事務所キャンペーンのご報告

■日 時 令和5年11月30日(木) 13:00~17:00

■会 場 北九州国際会議場 国際会議室(参加無料)
北九州市小倉北区浅野3-9-30

■主 催 一般社団法人 福岡県建築士事務所協会

■共 催 一般社団法人 日本建築士事務所協会連合会

《第一部 基調講演》13:00~14:00(来場者73名)

「Mass Timberの可能性：国産材の利用促進のための
新たな木造構法の開発」

講師 福田 展淳 氏 (北九州市立大学・
国際環境工学部・建築デザイン学科 教授)

《第二部 福岡県内高等学校生並びに専門学校生による
建築設計競技表彰式・作品講評会》
14:30~17:00 (来場者 81名)

▶課題 高校生の部
『ワークスペースのある住宅』

▶専門学校生の部
『多様なワークスタイルを支える空間』

※受賞作品は11月30日(木)に北九州国際会議場サブホワイエに展示、
1月22日(月)~1月26日(金)まで福岡市役所1階多目的スペースに展示いたしました。

◎ 懇親会(参加者 40名)

■日 時 令和5年11月30日(木) 18:30~20:30

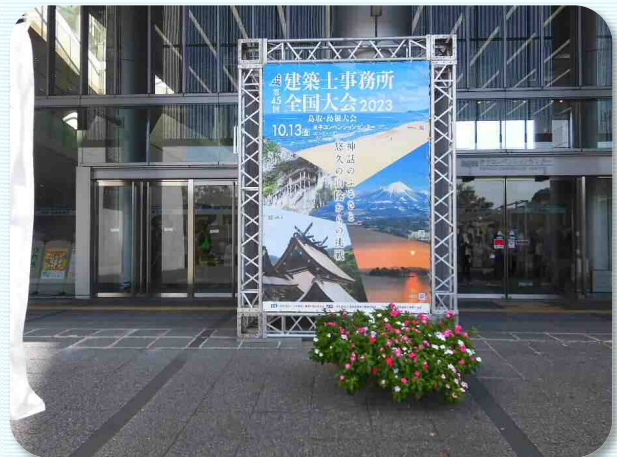
■会 場 カラオケ コロッケ倶楽部 アサノパティオ 北九州市小倉北区浅野3-3-28



3

第45回建築士事務所全国大会2024(鳥取・島根大会) 開催報告

- 大会テーマ 神話のふるさと 悠久の山陰からの挑戦
- 大会スローガン 地方から環境新時代を考える
- 開催日 令和5年10月13日(金)
- 会場 米子コンベンションセンター多目的ホール
- 大会式典 11:00～登録受付開始、日事連建築賞受賞作品展 等
 13:00～14:30 基調講演「グラントワから考える山陰からの挑戦」
 講演者：内藤 廣 氏
 (株)内藤廣建築設計事務所代表取締役
 14:45～17:05 大会式典(日事連建築賞作品表彰、功労者表彰、
 大会宣言、第45回開催地会長挨拶)
 18:00～20:00 記念パーティ
- 福岡会参加人数 福岡地域会12名、北九州支部2名、県南支部7名、筑豊支部2名、事務局1名
 合計24名参加



4

青年話創会2023 鳥取・島根大会開催報告

- テーマ 八百万の神が集う地で想いを紡ぐ ～そして全国へ～
- 開催日 令和5年10月12日（木）（全国大会式典前日）
（青年話創会）15時00分～17時45分
（懇親会）18時15分～20時15分
- 会場 米子ワシントンホテルプラザ 2階 らん（米子市明治町125）
- 参加対象者 単位会における正会員である建築士事務所の開設者及び所員とし、概ね50歳以下の方を対象とする。
- スケジュール 【話創会】15時00分～17時45分
 1. 開会 オープニング映像鳥取・島根紹介映像
 2. 主催者挨拶
 3. 開催県会長挨拶
 4. 2022 青年話創会 熊本大会報告
 5. 討議事項 青年部設立・活動におけるメリット及び組織の可能性について
 6. 総括及び提言
 7. 2024 青年話創会 開催県挨拶
 8. 閉会

【懇親会】18時15分～20時15分
- 福岡会参加人数 福岡地域会3名



- テーマ 生みだす建築、はぐくむ人 ～今、私たちが伝えていきたいこと～
- 主催 一般社団法人 日本建築士事務所協会連合会
- 企画運営 一般社団法人 鳥取県建築士事務所協会
一般社団法人 島根県建築士事務所協会
- 開催日 令和5年10月13日（金）10時00分～12時30分
- 会場 米子コンベンションセンター 6階第7会議室
- 参加対象者 単位会における正会員である建築士事務所に所属する女性を対象とする。
- スケジュール
 1. 開会のことば
 2. 開会挨拶
 3. 主催者挨拶
 4. 単位会紹介
 5. レポート紹介
「働き方改革推進レポート」
 6. ワークショップ
 7. 写真撮影、弁当配布
 8. 総括
 9. 次回開催県挨拶
 10. 閉会の挨拶
- 福岡会参加人数 北九州支部2名、福岡地域会2名、県南支部2名



- ◆ **日時** 令和5年10月5日（木） 14:00 ～ 17:00
- ◆ **会場** A N A クラウンプラザホテル福岡2階 グランドボールルーム
- ◆ **出席者** (公社)日本建築士会連合会、(一社)日本建築士事務所協会連合会、
(公社)日本建築家協会九州支部、(一社)日本建築構造技術者協会九州支部、
の各単位会、支部、地域会の31団体より59名参加
- ◆ **司会進行** (一社)大分県建築士事務所協会
- ◆ **懇談会次第**
1. セミナー
- ① 『浸水被害住宅の技術対策マニュアル』のご紹介
【(一社)長崎県建築士会】
- ② 建築構造設計・監理業務委託契約書（J S C A 様式）のご紹介
【(一社)日本建築構造技術者協会九州支部】
2. 懇談会
- ① 建築基準法・建築物省エネ法改正に係る建築士サポート体制(仮称)の
業務について
【(一社)鹿児島県建築士事務所協会】
- ② 九州・沖縄設計4団体災害ネットワーク情報更新の確認
【(公社)日本建築家協会九州支部】
- ③ 「九州建築新人賞」創設の目的説明と後援に対するお礼
【(公社)日本建築家協会九州支部】
- ④ 「ティーダフラッグス(U-40コンペ)(沖縄県主催・設計4会協力)、
「沖縄未来建築塾」(J I A 沖縄支部主催)について
【(公社)日本建築家協会沖縄支部】
- ⑤ 「現名護市庁舎のこれからを考える会」(設計3会共催)について
【(公社)日本建築家協会沖縄支部】
- ⑥ 九州・沖縄設計4団体懇談会会費について
【(一社)福岡県建築士事務所協会】
3. その他
- ① 次年度幹事及び担当事務局について
- ◆ **懇親会** 17:00 ～ 19:00
A N A クラウンプラザホテル福岡2階 ウィステリアにて

- ◆ **日時** 令和5年11月29日（水）午後2時00分～午後5時00分
- ◆ **会場** 舞鶴DSビル なごみA会議室
- ◆ **出席者** 福岡会3名、佐賀会5名、長崎会1名、熊本会4名、大分会3名、
宮崎会1名、鹿児島会1名、沖縄会5名
- ◆ **議事**
1. 開会
 2. 九州・沖縄ブロック協議会 会長挨拶
 3. 協議事項
 - ① 各単体会提出協議事項
 - ・ 女性交流会等の活動状況について……………【沖縄会】
 - ・ 設計業務及び工事監理等業務に係る業務報酬基準の見直しについて……………【沖縄会】
 - ・ ネットワークの実用化の壁……………【佐賀会】
 - ・ 令和6年度九州・沖縄ブロック協議会通常総会の開催日程について……………【宮崎会】
 - ・ BIMの実務研修等について……………【福岡会】
 - ・ 令和5年度第2回九州・沖縄ブロック会長会議の開催日程について……………【大分会】
 - ・ ブロックで開催する各種会議に伴う「旅費」等の算出の基準の見直しについて……………【大分会】
 - ② 第2回会長会議・事務局会議の開催日程
 - ③ その他
 4. 閉会

令和5年度日事連建築賞 受賞報告

● 柳川市民文化会館 水都やながわ 【(株)日本設計九州支社（福岡地域会）】

町に張り巡らされた掘割が美しい柳川固有の風景を活かす文化会館である。朝9時から夜10時まで市民が自由に通り抜けできる掘割沿いのロビー空間。以前からの樹木を残し、船着き場も昔ながらに用意した外部空間とこのロビー空間は、ガラスのファサードで視覚的にはつながっているが、大きな開口で人の往来も可能になる仕掛けで、大小二つのホールもロビーを介して外と、そして掘割とつながり得る。この柳川独特の公共空間とそこでの市民の活動が新しい柳川の風景をつくっていくことになるだろう。



年次功労者表彰受賞者の報告

● 二田 司 氏 【(株)隆設計事務所（福岡地域会）会務代表者】

当協会の運営並びに事業の実施に関して著しい功績を挙げ、日事連の発展に寄与された功績により、令和5年度年次功労者表彰を受賞されましたのでご報告いたします。

令和5年度 第7回常任理事会報告

日時 令和5年10月10日(火) 15:00～17:00

会場 舞鶴DSビルなごみA会議室、Web会議併用

出席者 会長、副会長、常任理事、理事、事務局14名参加

議 題

1. 協議事項

- [1]第45回建築士事務所全国大会(鳥取・島根大会)関連について
- [2]令和5年度建築士事務所キャンペーン進捗状況について
 - ①フライヤーについて ②予算について
- [3]令和5年度福岡県内高等学校生並びに専門学校生による建築設計競技審査会の開催について
- [4]中間監査日程について
- [5]令和6・7年度役員候補者の推薦手順と選任方法について
- [6]令和5年度和みの会開催について
- [7]令和5年度単位会組織強化支援事業「DX活用推進による業務環境改善セミナー」実施について
- [8]「改訂版 実務者のための工事監理ガイドラインの手引き」解説講習会の実施について
- [9]九州・沖縄ブロック協議会第1回会長会議開催について
- [10]委員会、部会開催報告
 - ① 第2回事業・住宅委員会 ② 第5回女性部会
- [11]構造計算適合性判定に関する勉強会の開催について((一財)福岡県建築住宅センター)
- [12]建設キャリアアップシステム処遇改善推進九州地方協議会加入のお願いについて(九地整建政部)
- [13]後援名義使用ご承諾のお願いの件について((一社)日本鉄鋼連盟)
- [14]お歳暮広告の依頼について
- [15]その他

2. 報告事項

- [1]令和5年度九州・沖縄設計4団体懇談会開催報告
- [2]BIM技術者に対する技法、技術研修前期開催報告及び今後のスケジュール
- [3]「マロニエBIMコンペOSAKA2023」経過報告
- [4]法定講習(建築士定期講習・管理建築士講習)実施計画・実施報告
- [5]令和5年度既存住宅状況調査技術者講習(新規・更新)実施計画・実施報告
- [6]令和5年度適合証明技術者登録受付・講習会受付報告
- [7]福岡県建築登録センター受付件数、売上報告
- [8]日事連関係報告
 - ①9月理事会開催報告 ②事務所登録電子化対応WG開催報告
- [9]その他

3. その他

- [1]次回会議日程

令和5年度 第8回常任理事会報告

日時 令和5年11月14日(火) 13:30～14:45

会場 舞鶴DSビルなごみA会議室、Web会議併用

出席者 会長、副会長、常任理事、理事、事務局14名参加

議題

1. 協議事項

- [1]第3回理事会の進行、説明担当者、議題の確認
- [2]令和5年度福岡県知事指定講習開設者・管理建築士等のための建築士事務所の管理研修会について
- [3]令和5年度新入会員オリエンテーション開催について
- [4]令和5年度教育研修ツアーの実施について
- [5]令和5年度第1回九州・沖縄ブロック協議会会長会議出席者、提案協議事項への回答について
- [6]令和5年度 特定建築物定期調査業務「スキルアップ講習」について
- [7]会誌『日事連』令和6年1・2月号掲載予定「新年の抱負」執筆者選定について
- [8]日事連からの広報・渉外関連アンケート協力のお願について
- [9]「第4回木質建物構造展」における後援のお願いについて((一社)九州木質建物協議会)
- [10]事務局職員冬期賞与について
- [11]その他

2. その他

- [1]次回会議等日程

令和5年度 第3回理事会報告

日時 令和5年11月14日(火) 15:00～17:20

会場 舞鶴DSビルなごみA会議室、Web会議併用

理事会構成者数及び出席者数 理事会構成者数 31名 出席者数 29名

議題

1. 審議事項

- [1]新入会員の承認、退会会員の報告
- [2]その他

2. 協議事項

- [1]令和5年度上半期会務、事業報告
- [2]令和5年度上半期収支報告
- [3]令和5年度中間監査報告
- [4]建築士事務所キャンペーン関連について
 - ① 令和5年度建築士事務所キャンペーンについて
 - ② 令和5年度福岡県内高等学校生並びに専門学校生による建築設計競技審査結果、表彰式の開催について
 - ③ 令和6年度建築士事務所キャンペーン開催担当支部、地域会について

- [5]令和6・7年度役員候補者の推薦手順と選任方法について
 - ① 会長選考の方法と手順について
 - ② 理事選出の方法と手順について
- [6]令和5年度建築工事特記仕様書他作成支援業務受託について
- [7]令和5年度単位会組織強化支援事業「DX活用推進による業務環境改善セミナー」実施について
- [8]ホームページのブラッシュアップについて
- [9]賛助会合同研修会の開催について
- [10]和みの会開催について
- [11]その他

3. 報告事項

- [1]県本部関係報告
 - ① 委員会・部会開催報告
 - ・事業・住宅委員会
 - ・広報・渉外・教育・研修委員会
 - ・青年部会
 - ・女性部会
 - ② 第45回建築士事務所全国大会(鳥取・島根大会)等関係報告
 - ・全国大会
 - ・日事連建築賞受賞者
 - ・青年話創会2023
 - ・女性交流会2023
 - ③ 受託事業BIM技術者に対する技法、技術研修実施状況報告
 - ④ 令和5年度九州・沖縄設計4団体懇談会開催報告
 - ⑤ 親睦！バーベキュー大会開催報告
 - ⑥ 講習会、研修会関係実施報告、実施計画について
 - ・法定習(建築士定期講習・管理建築士講習)実施計画・実施報告
 - ・令和5年度適合証明技術者登録受付・講習会の実施について
 - ・令和5年度既存住宅状況調査技術者講習(新規・更新)実施計画・実施報告
 - ・「改訂版 実務者のための工事監理ガイドラインの手引き」解説講習会
 - ⑦ メールマガジン「建築福岡Quarterly」への寄稿のお願い
 - ⑧ マロニエBIMコンペOSAKA2023実施報告
 - ⑨ 福岡県建築登録センター受付件数、売上報告
 - ⑩ 年間スケジュール
 - ⑪ その他
- [2]支部・地域会報告
 - 北九州支部、筑豊支部、福岡地域会、県南支部
- [3]日事連関係報告
- [4]その他

4. その他

- [1]相談役、監事講評
- [2]次回理事会開催日程について
- [3]その他

令和5年度 第9回常任理事会報告

日時 令和5年12月12日(火) 15:00～17:00

会場 舞鶴DSビルなごみA会議室、Web会議併用 出席者 会長、副会長、常任理事、理事、事務局13名参加

議 題

1. 協議事項

- [1] 建築士事務所キャンペーンについて
 - ① 令和5年度建築士事務所キャンペーン開催報告
 - ② 令和6年度建築士事務所キャンペーン担当支部について
- [2] 令和6年行政、関係団体新年挨拶廻りの実施について
- [3] 令和6年秋の叙勲・褒章及び建設事業功労者表彰候補者の推薦について
- [4] 福岡県建築士会からの福岡県建築登録センター協定の終了についての協議依頼について
- [5] 組織改革検討委員会開催について
- [6] 事務所登録手数料等の見直しに関する更なる要望について
- [7] 令和5年度建築工事特記仕様書他作成支援業務受託について
- [8] 公共工事における建築設計業務の発注に係る研修会(仮)について
- [9] 令和5年度開設者・管理建築士等のための建築士事務所の管理研修会実施について
- [10] 各種研修会実施について
 - ① 令和5年度特定建築物定期調査業務「スキルアップ講習」
 - ② 震災復旧のための震災建築物の被災度区分判定基準および復旧技術指針講習会
- [11] 令和5年度研修ツアーについて
- [12] 女性部会研修会・新年会開催について
- [13] 委員会、部会開催報告
 - ① 事業・住宅委員会 ② 広報・渉外・教育・研修委員会 ③ 女性部会 ④ 青年部会
- [14] 日事政研寄附金等納入のお願い
- [15] 日事連からの各種アンケートについて
- [16] 業界新聞令和5年新春特集号広告出稿について
- [17] 事務局冬季休暇について 令和5年12月29日(金)～令和6年1月4日(木)
- [18] その他

3. 報告事項

- [1] 和みの会開催報告
- [2] BIM技術者に対する技法、技術研修
- [3] 講習会、研修会開催、参加報告
 - ① 法定講習(建築士定期講習・管理建築士講習) ② 令和5年度適合証明技術者登録受付・講習会
 - ③ 令和5年度既存住宅状況調査技術者講習(新規・更新)実施計画・実施報告
 - ④ 「改訂版 実務者のための工事監理ガイドラインの手引き」解説講習会
 - ⑤ 木造耐震診断実務講習会及びKM木造住宅耐震診断プログラム操作説明会
- [4] 福岡県建築登録センター受付件数、売上報告
- [5] 日事連九州・沖縄ブロック協議会関係報告
- [6] 日事連関係報告

4. その他

- [1] 次回会議等日程

北九州支部からのお知らせ

令和5年度 第4回 定例幹事会議事録

日 時 令和5年10月5日(木) 15:30～16:00

場 所 八幡東生涯学習センター尾倉分館

参加者 林、高濱、香月、秋本、豊川、安東、藤本、久松、高尾、金子

◆ 議 題(協議事項・審議事項)

1. 児童絵画展

スケジュール、役割分担の確認

10月5日 13:00-	審査会		八幡東生涯学習センター尾倉分館 1次審査(入選60点) 13:00-16:00 2次審査(冠賞選定) 16:00-17:00
10月28日	絵画展表彰式		子どもの館(予約済み・入金済み)
11月上旬	事業報告		市指導課、市教育委員会
11月上旬	来賓へお礼状送付		
11月中旬	絵画を各学校へ返却		お礼状、参加賞ノートを配布 表彰式欠席者の賞状・参加賞等を配布
11月上旬	ホームページ更新		株式会社エムティージャパン 眞鍋孝輔氏 manabe@mt-japan.co.jp ① 受賞者画像を調整の上、メール送信 ② テストページ確認、校正 ③ HP公開(出来次第)

審査会出席者：林、高濱、香月、秋本、豊川、安東、藤本、久松、高尾、金子、高崎、小松ウォール川上、ERI里見、イトー技研、鷺池、エスケー化研森川、川原設計白橋、ナガワ田中

表彰式

- ・式次第、進行表の確認



2. 県本部事業

建築キャンペーン

- ・フライヤー下案完成

◆ 報告事項

- ・建築六団体賀詞交歓会の準備 当番幹事を3つにまとめる。
主賓団体はこれまで通りにして、サポート体制をとる。
今期JSCA+JIA、翌期KAC+設備協会、翌々期士会+事務所協会

◆ 情報共有・自由討議

- ・建築相談紹介料通常5%、大きなものは3%
- ・インボイス番号を本部に問合せする

◆ 今後の予定

- 令和5年10月28日(土) 9:00-12:00 子どもの館 児童絵画展表彰式
- 令和5年11月9日(木) 18:00-19:00 定例幹事会
- 令和5年11月30日(木) 北九州国際会議場 建築士事務所キャンペーン

令和5年度 第5回 定例幹事会議事録

日 時 令和5年11月9日(木) 18:00～18:55

場 所 オフィスエスポワール 福岡県北九州市小倉北区米町1-3-10 一の宮ビル 3F

参加者 金子、高尾、香月、豊川、林、山口、久松、安東、秋本

◆ 議 題(協議事項・審議事項)

1.建築キャンペーン

- ・当日役割分担の確認 作品展示、弁当手配、受付、片付けなど

2.忘年例会

- ・日程：12/14(木)
- ・場所：未定、50名程度が確保できる会場

3.役員改選

- ・北九州支部 役員選任規定による
- ・役員選考委員会(各委員会より5名選出)

4.全国大会旅費の補助について

- ・北九州支部補助予算10万円以内で、県本部補助額に関係なく参加者の人数割りとする。
- ・例年5名程度出席するため、1事務所2万円限度としてはどうか。
- ・今年度は2万円/1事務所として、北九州支部より補助。
- ・支給方法：会計処理のため、補助を受ける会員(又は会員事務所)から領収書をもらう。
- ・福岡建築士事務所協会は簡易課税のためインボイスの有無に影響は無い。

5.その他

- ・今年度の北九州支部研修旅行について、海外視察を再度検討する。

◆ 報告事項

- ・令和5年度 建築六団体連絡協議会 議事メモ (2023/8/17 開催分)

◆ 情報共有・自由討議

- ・特になし

◆ 今後の予定

- ・令和5年11月30日(木) 北九州国際会議場 建築士事務所キャンペーン
- ・令和5年12月14日(木) 忘年例会
- ・令和6年1月12日(金) 賀詞交歓会

筑豊支部からのお知らせ

小松ウォール工業・TOTOショールーム見学会 報告

- 日 時 令和5年11月17日 13:30～16:30
場 所 北九州市小倉北区内 小松ウォール工業・TOTOショールーム
参加者 筑豊支部 7名出席

設計業務において、様々な建築メーカーの製品を利用しますが、今回は小松ウォール工業、TOTOと2社のショールーム見学会を行いました。日頃お世話になる企業の製品ですが、実際に見て、また手で触れ、説明を聞くことで知っているようで今まで知らなかった機能や、また製品開発の背景などを知ることができ、大変有益な見学会となりました。

協力：小松ウォール工業株式会社、TOTO株式会社



福岡地域会からのお知らせ

賛助会研修バスツアーを開催いたしました

令和5年 11月 22日(火)

【行 程】 博多駅筑紫口集合 ⇒ 玄海バイオガス発電(株) 見学 ⇒ 旅宿よぶこ (昼食)
名護屋城 見学 ⇒ 博多駅着、夕食会

今年の賛助会バスツアーは、賛助会員である(株)カンサイ様の関連会社となられる玄海バイオガス発電(株)様にて発電所見学と、佐賀名護屋城の史跡見学を行いました。当日は30名程の正会員、賛助会員の皆さまにご参加いただき、晴天にも恵まれ、大変有意義な見学会になりました。



令和5年度 福岡地域会忘年会を開催いたしました

令和5年12月12日(火)

レッドフランマ (ソラリア西鉄ホテル17階) 18:30~

今年の福岡地域会忘年会を、ソラリア西鉄ホテルのレッドフランマにて開催いたしました。年の瀬も迫り慌ただしい時期でしたが、多くの皆さまにご参加いただき、賑やかな2023年の締め括りの会となりました。有難うございました。



県南支部からのお知らせ

「研修旅行」のご報告

11月11,12日,事業委員会の企画による「研修旅行」が行われ,会員・賛助会員あわせて22名が参加し,長崎市へのバスツアーを行いました。

1日目は出島メッセ長崎,ヒルトンホテル長崎を見学後,工事中の長崎スタジアムシティを車窓から見る事が出来ました。

昼食後は建て替わった長崎市役所,長崎歴史文化博物館(設計:黒川紀章)を見学しグラバー園をめぐる旅程でした。



出島メッセ



ヒルトンホテル



長崎歴史文化博物館



グラバー園

2日目は,長崎県美術館(設計:隈研吾)を見学。度々訪れて居ましたが,構造やディテールで新たな発見を得ることが出来ました。

昼食後に予定されていた,軍艦島上陸クルーズは残念ながら強風により欠航となりました。

今回の研修は,長崎新幹線の開業等,近年急速に変貌を遂げている長崎のまちづくりと,日本の歴史の多方面に大きな影響を与えた長崎の歴史を同時に研鑽することが出来た有意義な研修旅行となりました。企画から準備,当日のアテンドと尽力頂いた近藤事業委員長に感謝いたします。

《県南支部 常任幹事 木村 昭文》



長崎県美術館



グラバー園

11

会員動静

新入会員のご紹介

事務所名 (株)Mi-2

福岡地域会に入会されました

■会務代表者：三宅 慎二

■所在地：福岡市博多区博多駅南

事務所名 (株)inarchi

福岡地域会に入会されました

■会務代表者：山本 浩司

■所在地：福岡市中央区大名

会社名 (株)コートス

福岡地域会賛助会に入会されました

■担当者：小橋 弘房

■所在地：福岡市南区塩原

■営業種目：防カビ施工、防カビ・消臭・除菌コーティングの施工

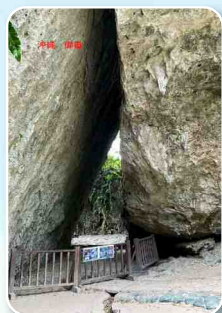


監事 藤本 孝行さん

2023年を振り返って

この1年を振り返ってみますと、2月に北九州マラソンの給水ボランティア活動で早朝より雨の中頑張りました。1万2000人のマラソンランナーは、雨の中でも棄権せずに走ってました。

また2月は、事務所協会で沖縄に観光とゴルフを楽しませていただきました。また沖縄会の皆様との交流も出来、意義ある研修旅行でした。



3月には、社員が奄美大島で行った結婚披露宴に招待され、行ってまいりました。村独特の披露宴で楽しく過ごさせていただきました。松山さんのお父様の計らいで、闘鶏の試合を初めてみる事が出来感激しました。松山さん有難うございました。



4月は種子島・屋久島に行ってきました。種子島は新しい空港作りで、パブルで賑わっていました。屋久島は紀元杉の生息するところまで車で行きました。幹回りの大きさに感動。

5月、ヘリコプターの訓練は、航空身体検査で引っ掛かり許可が出ないため、訓練再開まで2年必要となりました。フロート付の操縦まで後2年後となり、75歳での再々チャレンジとなります。まだまだ頑張れる。笑



6月には、旧事務所の跡地の14階建ての分譲マンションの工事が始まりました。完成は来年の3月で、楽しみです。町が明るくなりそうです。

東京はいつ行っても、新しい建物が建ち躍動感満載で魅力がありますね。品川駅周辺、表参道、青山はロスのロデオ通りのようなブランドメーカーの建物が立ち並んでました。



10月、北九州支部の恒例の小学生を対象とした、絵画展の表彰式がありました。金子支部長はじめ支部役員の方が頑張ってくれました。

11月、ふぐの刺身の切り方がいろいろあるのを知らなくて、新発見です。博多の料理屋さんで食しましたが、眼で見て楽しみ、舌で味わって楽しむことが出来ました。また下関の亀山神社で食するふぐ料理も圧巻です。

45cmの大皿のふぐ刺しを
2人で完食。白子酒、飲み放題
のひれ酒に大満足。



今年は阪神タイガースが38年ぶりに日本一になり、息子家族は、球団からハワイにご招待でした。2人の孫もとても楽しかったようです。

最後に、まともな投稿になってはおりませんが、ご容赦願えれば幸いです。コロナの感染、身内の不幸事も有り、良い年ではありませんでした。事務所協会の皆様には、昨年10月に他界した長女のお悔やみに心のこもったご厚情を賜り、誠にありがとうございました。激励のお手紙や、お言葉に大変励まされ感謝しております。今年もどうぞ宜しくお願い致します。感謝。





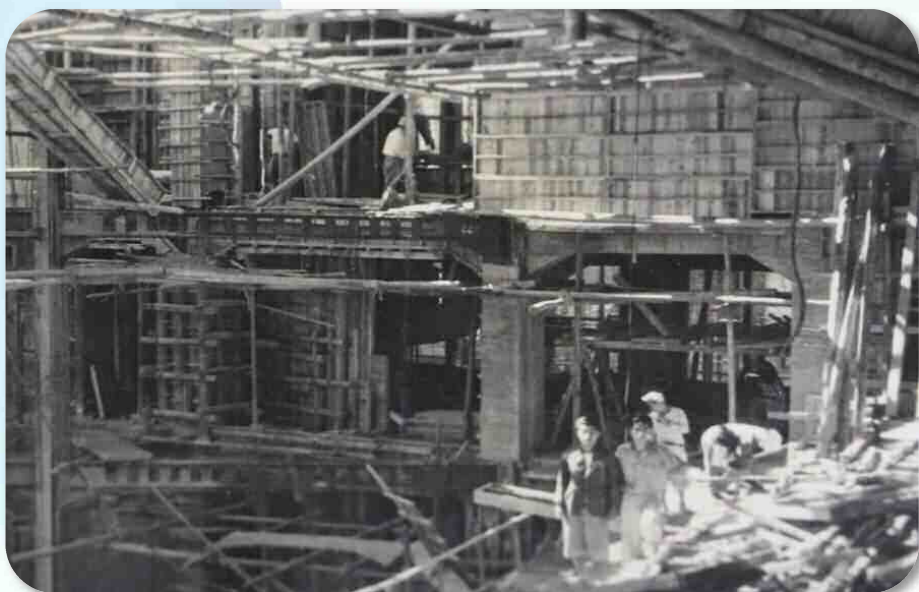
監事 廣田 栄作 さん 大洋映画劇場 取り壊しへ

「自分が現場監督をした建物だ」と私の父がよく話していた、福岡市中洲にある「大洋映画劇場」が今年3月末で営業を終了し、建物が取り壊されることになりました。

大洋映画劇場は、昭和21年(1946年)に木造平屋で建てられ、その後昭和27年(1952年)に鉄筋コンクリート造4階建に建て替えられました。60年前の昭和40年頃には映画館が21館あった中洲で、現存する最後の1館となっています。

大洋映画劇場の現在の岡部章蔵社長のおじいさんである先々代の岡部重蔵社長は、岡部組という建設会社を経営されていましたが、戦後 中洲に映画館を、ということで建てられた映画館だそうです。私の父は兵役から戻った後昭和23年頃から、昭和39年に広田工務店を創業するまで岡部組に勤めていました。父のアルバムに昭和27年当時の写真が残っています。写真では鉄骨組なので、実際は鉄骨鉄筋コンクリートだったと思われます。コンクリートも現場で練っていたと父が話していました。70年前の現場の写真を見ると、老朽化で取り壊しというのは非常に残念ですが仕方のないことという気がします。





大洋映画劇場での観客動員数No.1は「E.T.」だそうです。1992年のクリスマスの頃、動員数No.2の「ボディガード」を家内と一緒に観に行きました。満席の観客が帰る階段の脇で、現在の岡部社長が見送ってあった姿を今でもよく憶えています。

営業終了まであとわずか。去年の秋に「ミッションインポッシブル/デッドレコニング」を観ましたが、3月まで懐かしい作品などの上映も企画されているようですので、もう一度この映画館へ、と思っています。

皆さんも大洋映画劇場へ足をはこんでみてはいかがでしょうか。



現場事務所にて（父）